



アン・マーティン

Anne Martin

モデスト市在住の指揮者、ヴィオラ奏者。イェール音楽院で修士号を取得。ニューメキシコ州やワイオミング州などのオーケストラで指揮者として活躍し、デラウェア交響楽団では首席ヴィオラ奏者を務めた。また、2001年から2022年までモデストジュニアカレッジの教員を務めた。現在はカリフォルニア州を中心に、オーケストラの客員指揮者を頻繁に務めている。



アリソン・ペルティエ

Alison Peltier

モデスト市出身のヴァイオリン奏者。カリフォルニア大学で政治学を修了。モデスト市で弁護士としてのキャリアを重ねながら音楽活動を続け、1998年にはスタンリス交響楽団員として久留米市で演奏。ポルトガル・スペインツアーではコンサートマスターを務めた。近年はケルト、アイリッシュ、カントリー、フォークなど多彩なジャンルの演奏活動を展開している。



福岡県立明善高等学校 オーケストラ部

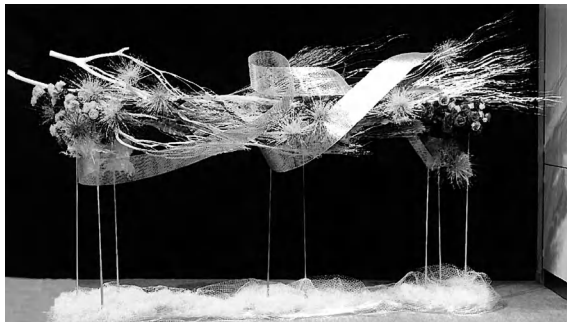
昭和43年(1968年)創部のオーケストラ部は56年の歴史を有し、毎年開催される定期演奏会は、本年4月の開催で52回目を数えた。現在部員数は約90名。2021年11月に開催された「福岡県高等学校総合文化祭 器楽・管弦楽部門」で、全国大会への推薦を勝ち取り、翌年8月に開催された「第46回全国高等学校総合文化祭 器楽・管弦楽部門」に出場を果たした。

久留米連合文化会

設立75周年を迎える歴史ある久留米連合文化会から、華道部門及び邦楽部門による、生け花と箏のコラボレーション・パフォーマンスを披露いただきます。

華道部門

9つの流派の74会員からなる華道部門から、副会長の田中千舟(たなかせんしゅう)草月流師範理事の指導のもと、流派を超えた6人の会員が箏の音に合わせて、ダイナミックな生け花のパフォーマンスを繰り広げます。



邦楽部門 みやざき都(みやざきみやこ)

久留米市生まれ。第2回、第3回賢順記念全国箏曲コンクールにて2年連続奨励賞受賞。久留米連合文化会賞受賞。邦楽にとどまらず、洋楽器とのコラボレーションでクラシック、ジャズ等幅広いレパートリーで新しい音楽表現に取り組んでいる。福岡を中心に演奏活動を展開しながら後進の指導にあたっている。

モデスト市の紹介

モデスト市は、カリフォルニア州の肥沃な農業地帯であるセントラルバレーの中心にあるまちです。農産物の生産が盛んで、ブルーダイヤモンド・グロウズやE&Jガロ・ワイナリーなどの米国を代表する食品加工会社があります。

文化施設のガロセンターを本拠地とするモデスト交響楽団があり、1931年の初演以来、市民に愛され続けています。また、野球チームのモデストナッツ(MLBシアトル・マリナーズ傘下)は、モデスト市を本拠地としています。

映画「スター・ウォーズ」や「インディ・ジョーンズ」等の監督を務めたジョージ・ルーカス氏の出身地であり、「アメリカン・グラフィティ」は同氏が青春時代を過ごした1960年代のモデスト市の若者たちを描いています。

地元の牧場主で銀行家だったマクヘンリー氏が1880年代に建てた邸宅は、歴史的建造物として観光名所になっています。

毎年10月には、多国籍な文化や料理などを紹介するインターナショナル・ヘリテージ・フェスティバルが開催され多くの人で賑わいます。



関連記念事業紹介

【国際交流フォーラム】 参加無料

【交流展示】 入場無料

期間 5月15日(水)~30日(木)まで  
会場 久留米市役所本庁舎2階ホワイエ  
内容 モデスト市の紹介や、交流事業の写真展示など

日時 5月24日(金) 15:00~17:00  
会場 久留米大学御井キャンパス本館8階スカイラウンジ  
定員 40人(当日先着順)  
内容 モデスト市代表団などパネリスト4組が国際交流活動を紹介し、その意義などについて議論します。その後、参加者との交流会を行います。